

# 日 程 表

日 程		10:00～11:00	11:00～12:00	昼休	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～16:00	16:00～17:00
1	1月20日(土)				開講式・ オリエンテーション	保存・活用概論 永井規男(古材文化の会)		受講生・スタッフ 自己紹介
2	2月3日(土)				循環型社会と 保存・活用 白石秀知(京都府)	保存・活用法規 寺本健三(京都市)、福田敏朗(修復建築家)		
3	2月17日(土)				民家建築 中川等(大阪産業大学)	庭園の様式 仲隆裕(京都造形芸術大学)		
4	3月3日(土)	近代の和風・洋風建築 矢ヶ崎善太郎(京都工芸繊維大学)			文化財建造物の 保存・活用 高橋功(聴竹居)			
5	3月17日(土)	伝統建築の技法 森田卓郎(修復建築家)			伝統建築の技法 寺本光男(瓦葺職)、中村勇三(畳職) (講義終了後、講座修了レポート課題説明)			
6	3月31日(土)				演習1 指定文化財修理の現場見学 藤岡龍介(建築家)、芋本隆裕(東大阪市教育委員会)			
7	4月14日(土)				保存・活用のマネージメント 藤岡龍介(建築家)	保存・活用のマネージメント 西村孝平(不動産業)		
8	4月28日(土)	演習2 登録文化財調査の方法 石川祐一(京都市)			演習2 登録文化財調査の実習 福田敏朗・森田卓郎(修復建築家)、白石秀知(京都府)、石川祐一・河原伸治(京都市)、 中川等(大阪産業大学)			
9	5月12日(土)	伝統建築と耐震補強 西澤英和(京都大学)			伝統建築の再生設計 栗山裕子・笠原啓司(建築家)			・演習2の中間相談 ・講座修了レポート 中間相談
10	5月26日(土)				伝統建築の再生設計 木下龍一(建築家)、井手晃二(構造設計家)			・演習2の講評質疑応答 ・講座修了レポート 中間相談
11	6月9日(土)	演習3 保存・活用相談の方法 同右			演習3 保存・活用相談の実習 古材文化の会の建築家と構造設計家			
12	6月23日(土)				伝統建築と防災計画 益田兼房(立命館大学)	家具の技法 かつみゆきお(家具職)	・演習3の講評質疑応答 ・講座修了レポート 中間相談	
13	7月7日(土)	歴史的環境の整備 リム ボン(立命館大学)			保存・活用とまちづくり/加悦 佐藤晃一(与謝野町)	保存・活用とまちづくり/伏見 永山恵一郎(伏見夢工房)	(講座修了レポート中間相談)	
14	7月21日(土)	講座修了レポート発表会			講座修了レポート発表会(終了後、閉講式・修了証授与)			

(注) 1時間科目は50分の授業と10分の休憩、2時間科目は50分の授業と10分の休憩各2回を基本とします。  
 集合場所は、原則として京都市景観・まちづくりセンター地階のワークショップルームです。  
 また、3月3日(土)の講義および3月31日(土)、4月28日(土)、6月9日(土)の演習は別の場所に集合です(詳細は後日連絡します)。

伝統建築保存・活用マネージャー養成講座(第3期) 受講申込書				お申込み先 (事務局)		FAX 075(551)9811		
フリガナ		生年月日	大正 昭和 平成	年	月	日	性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 非会員							
自宅住所	〒			TEL ( )		—		
				FAX ( )		—		
				E-mail				
勤務先 又は学校名	勤務先 又は学校名 〒			TEL ( )		—		
				FAX ( )		—		
				E-mail				
資格	◆建築関係の資格をお持ちでしたらご記入ください。			所属 団 体				

(注) 募集人数は36名です。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。結果通知はご自宅へ郵送でお送りする予定です。